

着物を中心とした染織文化に関する技法材料の現状調査

Investigation of the technique and material  
about dyeing-and-weaving culture including a kimono

瀬藤 貴史\*<sup>1+</sup>, 野口 都 \*<sup>2+</sup>, 阿部 明花\*<sup>3+</sup>

Takashi Seto\*<sup>1+</sup>, Miyako Noguchi\*<sup>2+</sup>, and Sayaka Abe\*<sup>1+</sup>

\*1 株式会社 三八染工場 埼玉県行田市城西 4-3-8

SANPACHI Dyeing factory

4-3-8 Jyousai Gyouda-city, Saitama, Japan

\*2 東京藝術大学 染織研究室

The Textile Arts Course, Tokyo University of the Arts

\*3 柏美術学院 カシビアートサロン漆工芸

Urushi-Art Course, KASHIBI ART SALON, KASHIWA ARTS SCHOOL

<sup>+</sup>服飾文化共同研究拠点、文化ファッション研究機構、文化学園大学

Joint Research Center for Fashion and Clothing Culture

Bunka Fashion Research Institute, Bunka Gakuen University

**Abstract** : This research investigates a technique material traditional for development of dyeing-and-weaving culture, and preservation. By research, we understand people's sense of values and technology in connection with a traditional technique and material. We use Japanese culture for education or regional improvement.

## はじめに

染織文化に関する技法材料の現状調査をおこなう事は、多くの可能性の基礎研究となる。インターネットが発展し、世界を緊密に繋げる現在。地域毎の文化は注いだ色が混ざり合うように、融合し新しい色を生み出すと考える。この調査で考える事は、文化的な表現が近づいた場合、何を持って『らしさ』を表現してゆくのだろうかということである。また、日本という地域に育つ染織文化の現状の声を集めることで、貴重な技術の保存や継承に対してどのようなアプローチをすべきかを考える資料とする。

この調査活動の結果を広く公開することで、日本の染織文化を支える技法材料や地域伝統工芸の保存や継承活動の動きを喚起する一助となることを目指したい。

## 方法

---

\*1) takashi-mail@cello.ocn.ne.jp

後述する技術保持者の方々から技術の現状や環境などについて取材調査をおこない、録音した内容をまとめる。また、今後の資料となる道具、材料の撮影を同時におこなう。これにより、文字だけでは伝わりにくい部分の現状を記録することで、視覚的にも理解しやすく、教育的な資料や地域振興の資料としても使用可能な調査をおこなっていく。

### 結果(取材内容 要約)

○埼玉県指定伝統工芸 熊谷染 伝統工芸師 大久保伯男 氏

熊谷染の概要:市内神社仏閣に奉納された絵馬や灯籠より、江戸時代中期以降に熊谷地域一帯で染色業が盛んになったと考えられる。埼玉県伝統的の手工芸品として昭和53年に「熊谷染 友禅」が指定を受け、昭和54年に「熊谷染 小紋」が指定を受けた。[1][2]

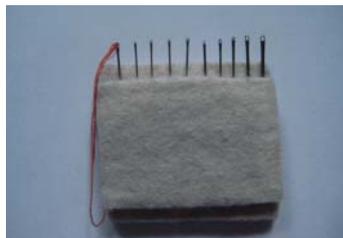


- ・材料の供給先の減少
- ・道具製作の職人の減少
- ・伝統工芸としての継承事業
- ・伝統工芸の価値を受け入れ繋いでゆく社会環境の必要性

○日本刺繍技術保持者 荒木 のり子 氏・佐藤 典子 氏



かま糸



刺繍針各種

- ・刺繍は加飾として成り立っており、土台となる生地産業が衰退している。
- ・継承活動のギリギリのライン  
(現役の中でも継承が途絶えてきている)

○日本竹箴技術保存研究会 会長 下村 輝 氏・竹箴加工技術者 森 武 氏



竹箴 (箴編工程)



箴羽作り



箴羽 (0.21mm)

### 文献

1. 埼玉県立民俗文化センター(編):「埼玉県民俗工芸調査報告書 第8集 熊谷染」, 埼玉県立民俗文化センター(1990)
2. 熊谷の染色を語る会(編):「熊谷染色の歴史」, 熊谷の染色を語る会